

憲法・公務員法 シラバス

授業科目	単位数	履修形態	授業形態	クラス編成	担当教員
憲法・公務員法	1	選択必修	講義および演習	2クラス	村田祐貴子

教科書	授業ごとにプリントを作成し講義資料を配付します
それ以外の教材・教具	DVDプレーヤー、プロジェクター

目標	日本国憲法の統治機構を中心に復習していきます。 (公務員受験の中級相当の内容になります)
評価の方法	評価は平常点（前回の復習テスト）と試験によります。 憲法範囲確認テスト＝1回8～9点満点 試験＝50点満点 以上の他、DVDを見ての考察なども加点します
授業を受けるにあたっての アドバイス	前期に習った範囲も多いですが、しっかり憲法の理解を深めてください。

実施時期	授業コマ (100分基準)	学習内容	学習のポイント
11月9日	1	アメリカの刑事裁判手続き	①憲法範囲テスト1回(範囲:人権) ドラマのDVDを見て、アメリカと日本の刑事裁判手続きの違いを学習します
11月16日	2	国会	②憲法範囲テスト2回(範囲:人権) 憲法の国会の範囲を復習し、新しい部分を学びます
11月24日	3	内閣・裁判所	③憲法範囲テスト3回(範囲:国会) 内閣・裁判所の範囲を復習し、新しい部分を学びます。
12月2日	4	陪審員制度と裁判員制度	『12人の怒れる男』を見て、アメリカの陪審員制度のしくみを学びます。 感想文提出
12月7日	5	地方自治	④憲法範囲テスト4回(内閣・裁判所の範囲) 地方自治の範囲を復習し、新しい部分を学びます。
12月14日	6	人権	⑤憲法範囲テスト(範囲:地方自治) 映画『ボヘミアンラブソディー』前半を見ます
1月13日	7	人権	映画『ボヘミアンラブソディー』後半を見ます 感想文提出
1月19日	8	人権	映画『グレイテスト・ショウマン』を見ます